AGON PRO



LCD モニター ユーザーマニュアル

AGP257FT

AOC

www.aoc.com
©2026 AOC.All Rights Reserved
Version: A00

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

安全 1
国内規格 1
電源 2
設置 3
清掃 4
その他 5
セットアップ 6
梱包内容 6
スタンド & ベースの取り付け 7
表示角度の調整 8
モニターの接続 9
壁掛け設置 10
Adaptive-Sync 機能 11
NVIDIA G-SYNC Compatible 機能 12
HDR 13
調整 14
ホットキー 14
クイックスイッチ 16
OSD メニューの調整 17
クイックメニュー 17
ボタン操作ガイド 17
OSD 設定 18
ゲーム設定 18
Light FX 21
映像 22
PIP/PBP 25
設定 26
オーディオ 27
OSD 設定 28
情報 30
LED インジケーター 31
トラブルシューティング 32
仕様 33
一般仕様 33
プリセット表示モード 34
PC 解像度 34
画面解像度 35
ピン割り当て 36
プラグアンドプレイ 37

安全

国内規格

以下の項では、本書で使用されている国内規格について説明します。

注記、注意、および警告

本ガイド全体を通して、テキストのブロックにアイコンが付随し、太字または斜体で印刷されている場合があります。これらのブロックは注記、注意、および警告であり、次のように使用されます。



注記 : 注記は、コンピューターシステムをより有効に活用するために役立つ重要な情報を示します。



注意 : 注意は、ハードウェアの損傷またはデータ消失の可能性を示し、その問題を回避する方法を知らせます。



警告 : 警告は、身体への傷害の可能性を示し、その問題を回避する方法を知らせます。
一部の警告は別の形式で表示される場合があり、アイコンが付随しない場合があります。そのような場合、警告の具体的な表示方法は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載されている種類の電源でのみ動作させてください。ご家庭に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店またはお近くの電力会社にご相談ください。

 本モニターには、3 極接地型プラグ（第 3 のピン（接地用）を備えたプラグ）が装備されています。
このプラグは、安全機能として接地型電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが 3 極プラグに対応していない場合は、電気工事業者に適切なコンセントを設置してもらうか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地型プラグの安全上の目的を無効にしないでください。

 雷雨の時や長期間使用しない時は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防ぐことができます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 壁面コンセントは、機器の近くに設置し、容易にアクセスできるものでなければなりません。

設置

不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人にけがをさせたり、本製品に重大な損傷を与えたりするおそれがあります。メーカーが推奨する、または本製品と一緒に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品を設置する際はメーカーの指示に従い、メーカーが推奨する取り付け用の付属品を使用してください。製品とカートの組み合わせを移動する際は、慎重に行ってください。

モニターのキャビネットにあるスロットに物を押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。また、モニターに液体をこぼさないでください。

本製品の前面を床に置かないでください。

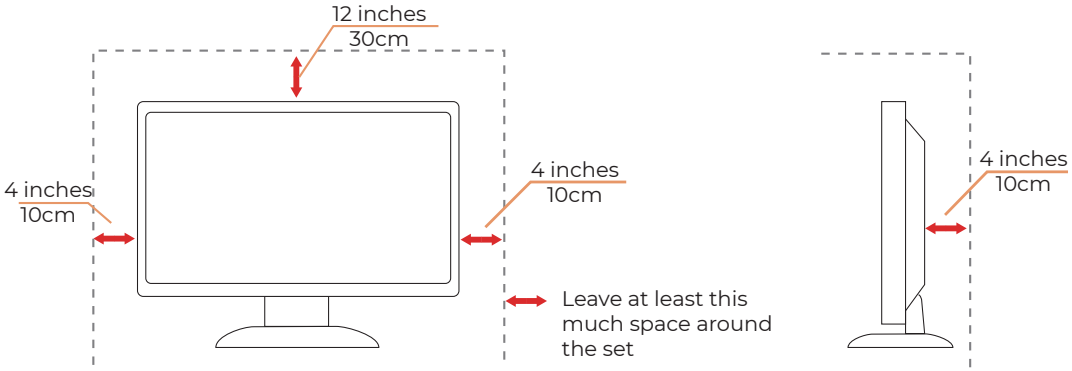
モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取り付けキットを使用し、キットの説明書に従ってください。

下図のように、モニターの周囲に十分なスペースを確保してください。スペースが不足すると通気が妨げられ、過熱により火災が発生したり、モニターが損傷したりするおそれがあります。

パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターを下方向に -5 度以上傾けないようにしてください。下方向への最大傾斜角度である -5 度を超えて使用した場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに取り付ける場合の、モニター周囲の推奨される通気スペースについては以下をご参照ください：

スタンドを使用して設置した場合



清掃

⚠ キャビネットは定期的に、水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

⚠ 清掃の際は、柔らかい綿布またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿らせてからほぼ乾いた状態にし、ケース内部に液体が入らないようにしてください。



⚠ 本製品を清掃する前に、電源コードを抜いてください。

その他


本製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。


通気口がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。


動作中は、LCD モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。


使用中または輸送中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

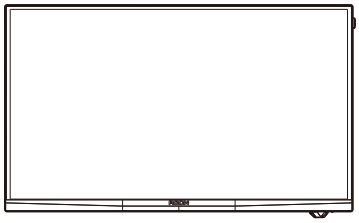

ローブルーライト：本表示にはローブルーライトパネルが使用されています。工場出荷時のリセット / 初期設定において、TÜV Rheinland Low Blue Light Hardware Solution 認証に準拠しています。

健康：

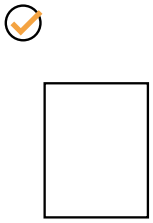
- モニターは目から 50 ～ 70 cm（20 ～ 28 インチ）離してご使用ください。
- 長時間画面を見続けると、目が疲労し、視力が低下するおそれがあります。本製品を 1 時間使用するごとに、5 ～ 10 分間目を休めてください。
- 遠くの物に焦点を合わせることで、目の疲れを軽減できます。
- 頻繁なまばたきや目の運動は、目の乾燥を防ぐのに役立ちます。

セットアップ

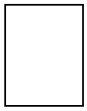
梱包内容



Monitor



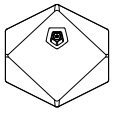
Quick Start Guide



Warranty card



Stand



Base



Power Cable



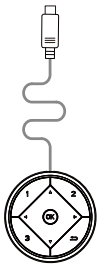
DisplayPort Cable



HDMI Cable



USB Cable



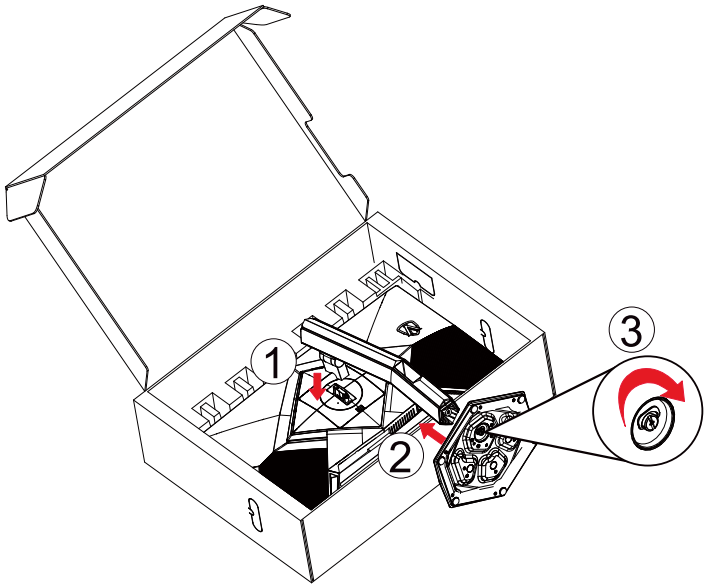
Quick Switch

✱ すべての国および地域で全種類の信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細については、お買い上げの販売店または AOC 支店にお問い合わせください。

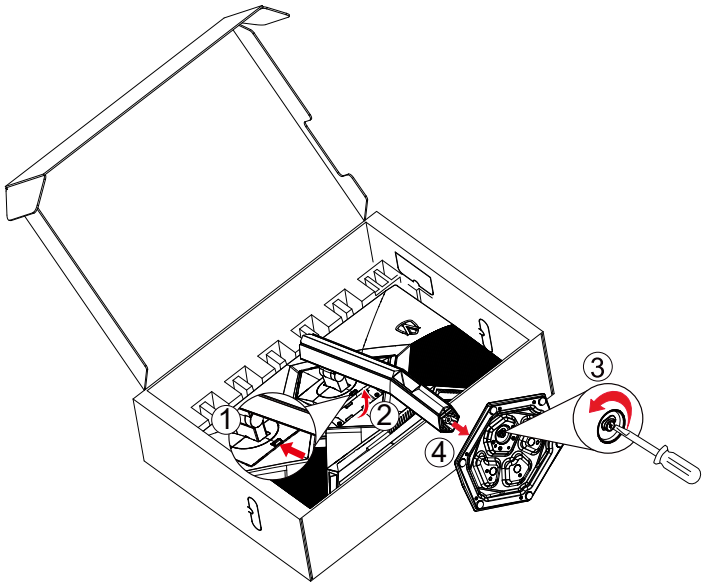
スタンド & ベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

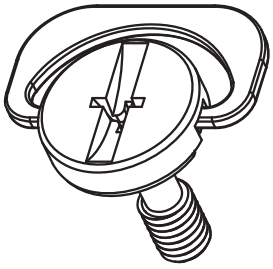
取り付け：



取り外し：



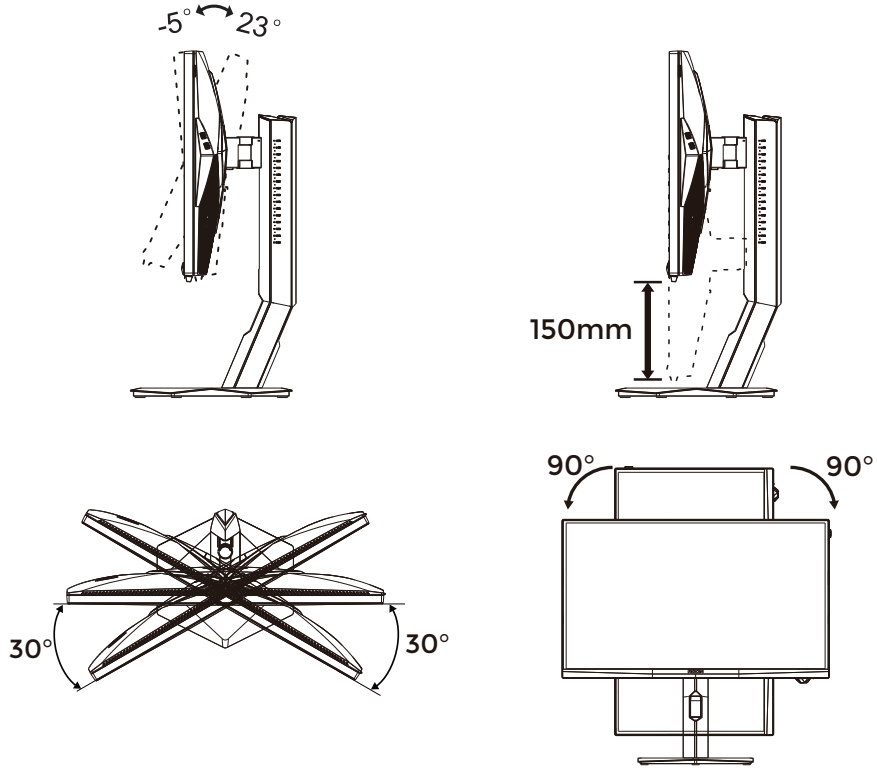
スタンドねじ仕様：M6 × 17 mm（有効ねじ長さ 7 mm）



注記：表示のデザインは、図示されたものと異なる場合があります。

表示角度の調整

最適な視聴環境を得るために、画面に自分の顔全体が表示されることを確認した上で、お好みに合わせてモニターの角度を調整することをお勧めします。
モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドを持ってください。
モニターは次のように調整できます。



注記：

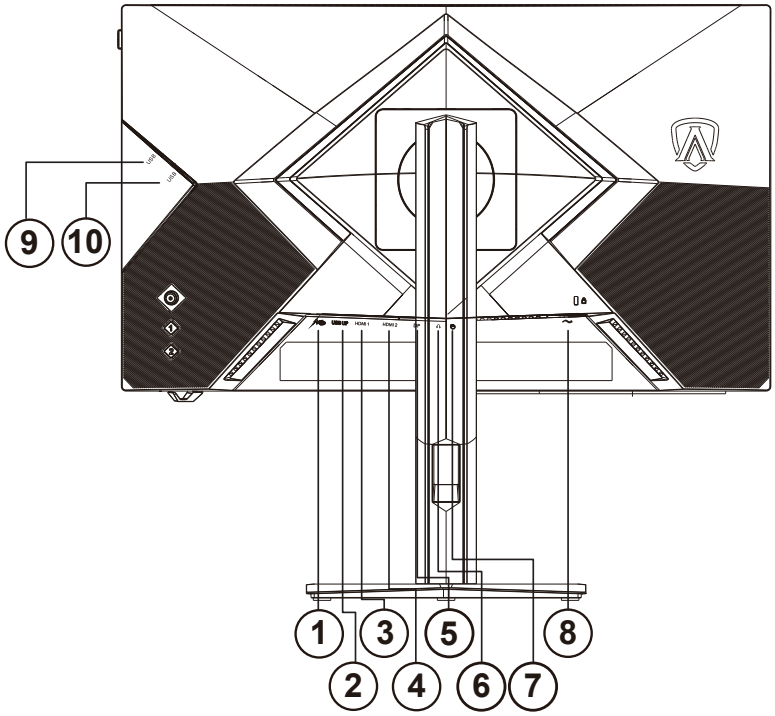
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると破損の原因となるおそれがあります。

警告

- パネルの剥がれなどの画面の破損を防ぐため、モニターを下方向に -5 度を超えて傾けないでください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム + 急速充電
2. USB3.2 Gen1 アップストリーム
3. HDMI1
4. HDMI2
5. DisplayPort
6. イヤホン
7. クイックスイッチポート
8. 電源
9. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
10. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム

PC に接続する

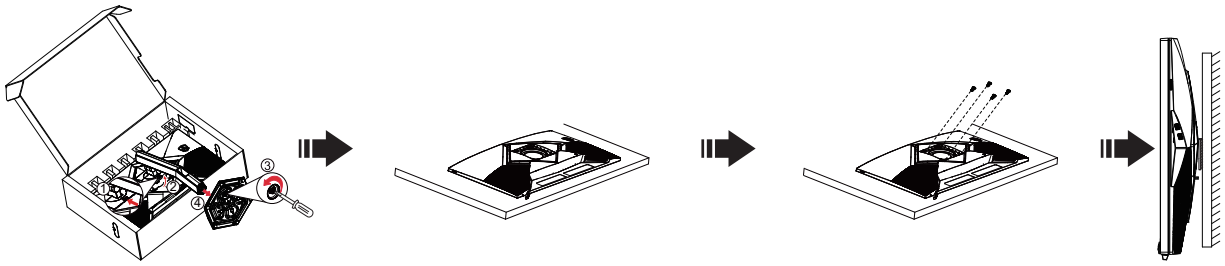
1. 電源コードを表示の背面にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. 表示信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクターに接続してください。
4. コンピューターと表示の電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターと表示の電源を入れてください。

モニターに画像が表示された場合、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および LCD モニターの電源を切ってください。

壁掛け設置

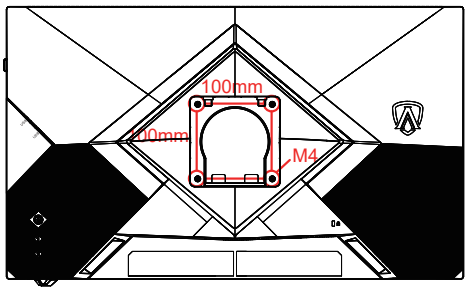
オプションの壁掛けアームを取り付けるための準備



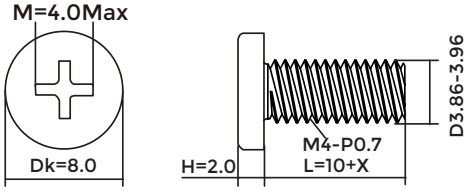
本モニターは、別途購入した壁掛けアームに取り付けることができます。この作業の前に電源を切断してください。次の手順に従ってください。

1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って壁掛けアームを組み立てます。
3. 壁掛け用の金属片をモニターの背面に置き、2 本のブラケットネジを穴に挿入して締め付けます。
4. 壁掛けアームをモニターの背面に配置します。アームの穴をモニター背面の穴に合わせます。
5. 4 本のネジを穴に挿入し、締め付けます。
6. ケーブルを再接続します。壁への取り付け手順については、オプションの壁掛けアームに付属のユーザーマニュアルを参照してください。

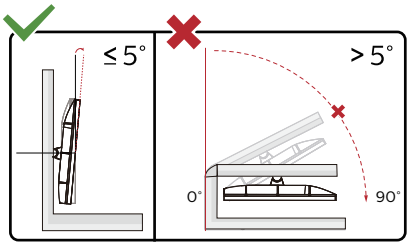
壁掛け：



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm、(X= 壁掛けブラケットの厚さ)



注記：VESA 取り付け用ネジ穴はすべてのモデルで利用できない場合があります。詳細は販売店または AOC の公式部門にご確認ください。



表示のデザインは、図示されたものと異なる場合があります。

警告

1. パネルの剥がれなどの画面の破損を防ぐため、モニターを下方向に -5 度を超えて傾けないでください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI で動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。また、www.AMD.com にアクセスして確認することもできます。

グラフィックスカード

- Radeon ™ RX Vega シリーズ
- Radeon ™ RX 500 シリーズ
- Radeon ™ RX 400 シリーズ
- Radeon ™ R9/R7 300 シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon ™ R9 Nano シリーズ
- Radeon ™ R9 Fury シリーズ
- Radeon ™ R9/R7 200 シリーズ（R9 270/X、R9 280/X を除く）

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

NVIDIA G-SYNC Compatible 機能

1. 本製品は NVIDIA G-SYNC Compatible 機能に対応しています。NVIDIA G-SYNC Compatible 機能は DisplayPort で動作します。
2. G-SYNC 機能がもたらす最適なゲーム体験をお楽しみいただくには、G-SYNC 機能に対応した NVIDIA GPU グラフィックスカードを別途ご購入いただく必要があります。

G-Sync のシステム要件：

要件カテゴリ：NVIDIA G-SYNC Compatible モニター（互換モード）
グラフィックスカード：NVIDIA Pascal アーキテクチャ以降（例：GTX 10 シリーズ、RTX シリーズ）
モニター：可変リフレッシュレート（VRR）に対応した NVIDIA 認定モニター
オペレーティングシステム：Windows 10 以降
接続ケーブル：DisplayPort を使用してください

NVIDIA G-Sync の詳細については、次のサイトをご覧ください：https://www.nvidia.com/en-us/support

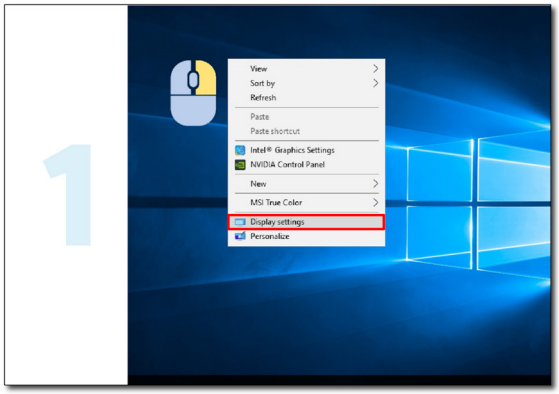
HDR

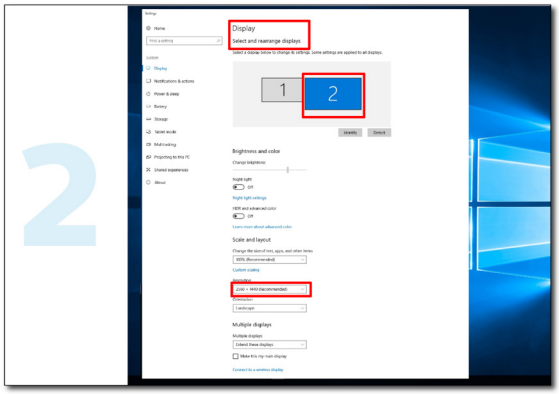
本モニターは HDR10 形式の入力信号に対応しています。
プレーヤーとコンテンツが対応している場合、表示は自動的に HDR 機能を有効にする場合があります。お使いのデバイスおよびコンテンツの互換性に関する情報については、デバイスの製造元およびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動的に有効になった HDR 機能が不要な場合は、表示設定メニューから「OFF」を選択してください。

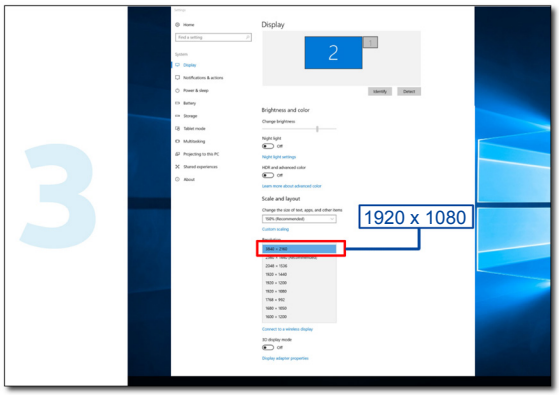
注記：

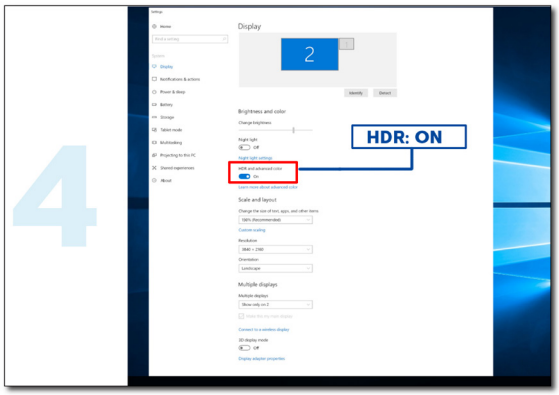
1. V1703 より古い（以前の）バージョンの WIN10 では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. WIN10 バージョン V1703 では、HDMI インターフェースのみが使用可能であり、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz は、PC 機器での使用はお勧めしません。UHD プレーヤー、Xbox-ones / PS4-Pro 専用です。
3. 4. 4. 表示設定：

a. 表示解像度は 1920*1080 に設定されています。
b. アプリケーション起動後、解像度を 1920*1080 に変更すると（利用可能な場合）、最適な HDR 効果が得られます。



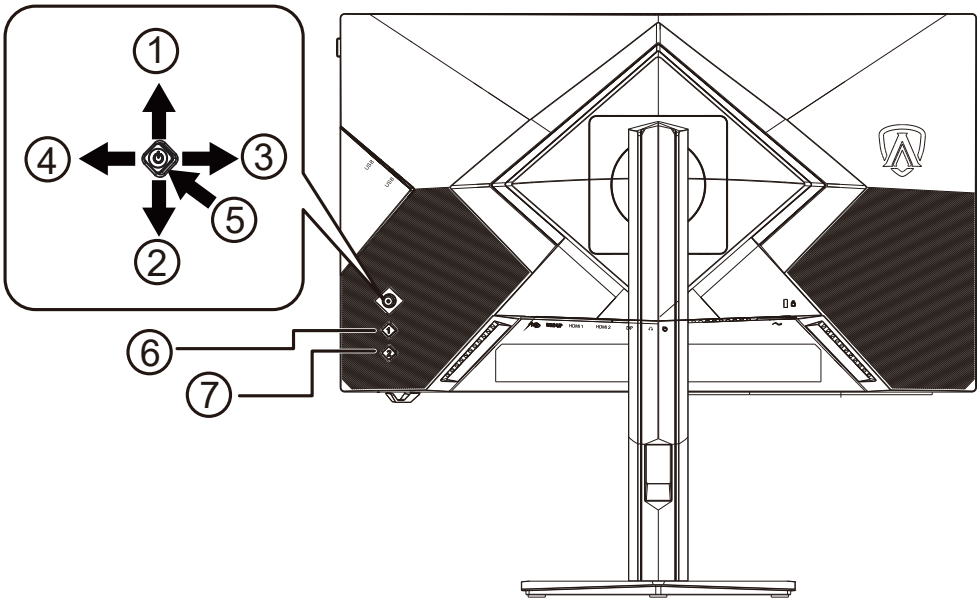






調整

ホットキー



1	上
2	下
3	左
4	右
5	電源 / メニュー / 選択
6	ユーザーカスタマイズキー 1（スナイパースコープ）
7	ユーザーカスタマイズキー 2（入力ソース）

電源 / メニュー / 選択

- モニターの電源がオフのときは、このボタンを押して電源をオンにします。
- モニターの電源がオンのときは、このボタンを押してOSDメニューを開くか、機能の調整を確定します。また、このボタンを約2秒間長押しすると、モニターの電源がオフになります。
- モニターがスタンバイモードのとき、このボタンを押して電源をオフにします。

上 / 下 / 左 / 右

- OSDメニューが閉じているとき、キーを押してショートカットメニューを開きます。
- OSDメニューが開いているときは、メニューのキー案内に従って対応する操作を行ってください。
- モニターがスタンバイ状態のとき、このキーを押して「入力選択」メニューを開きます。

ユーザーカスタマイズキー 1（スナイパースコープ）

- OSDメニューで、このショートカット機能を以下からカスタマイズできます：ゲーミングモード、シャドウコントロール、低入力遅延、Adaptive-Sync、ダイヤルポイント、スナイパースコープ、オーバークロック、入力選択、音量、画面比、Light FX、ゲームカラー、オーバードライブ、ダークブースト、シャープネス、色温度、色空間、クイックメニュー、機能なし。工場出荷時の初期設定は「スナイパースコープ」です。
- OSDメニューが閉じているとき、このキーを押してスナイパースコープメニューを開きます。左または右キーを押して、ズーム倍率（2X、3X、4X）を選択してください。
- モニターがスタンバイ状態のとき、このキーを押して「入力選択」メニューを開きます。|

ユーザーカスタマイズキー 2（入力選択）

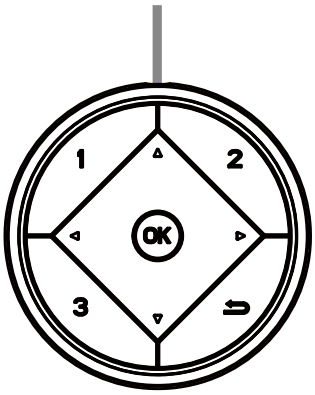
- このショートカット機能は、OSDメニューでカスタマイズできます。工場出荷時の初期設定は「入力選択」です。

- OSDメニューが閉じているときにこのボタンを押すと、「入力選択」メニューが開きます。「上」または「下」ボタンを押して、情報バーに表示されている信号源を選択します。「選択」ボタンを押すと、選択した信号源に切り替わります。
- モニターがスタンバイ状態のとき、このキーを押して「入力選択」メニューを開きます。

OSD ロック機能

- OSDメニューがオフのとき、下キーを約10秒間押し続けると、OSDメニューをロックまたはロック解除できます。

クイックスイッチ

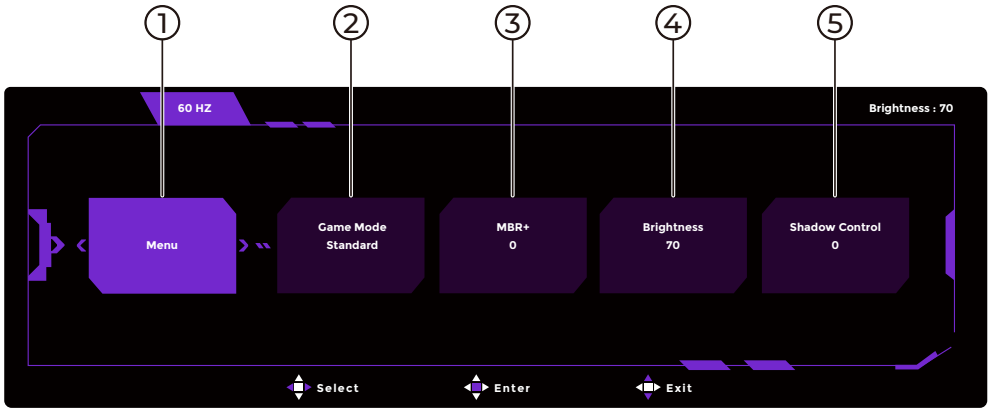


1:
1 ボタンを押してゲーマー 1 モードを選択します
2:
2 ボタンを押してゲーマー 2 モードを選択します
3:
3 ボタンを押してゲーマー 3 モードを選択します

⮌
押すと OSD を終了します。

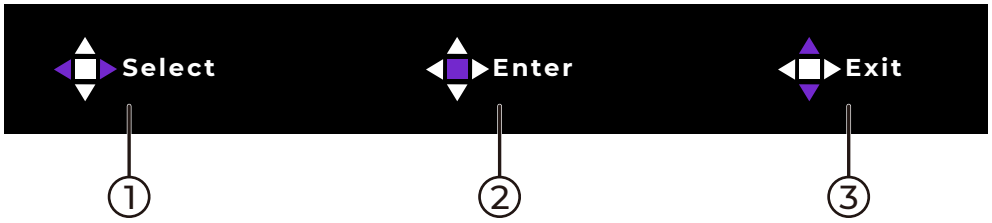
OSD メニューの調整

クイックメニュー



1	メニュー	OSD メインメニューを開きます。
2	クイックメニュー 1 ゲームモード	ユーザークイックメニュー 1。 初期設定はゲームモードです。
3	クイックメニュー 2 MBR+	ユーザークイックメニュー 2。 初期設定は MBR+ です。
4	クイックメニュー 3 輝度	ユーザークイックメニュー 3。 初期設定は輝度です。
5	クイックメニュー 4 シャドウコントロール	ユーザークイックメニュー 4。 初期設定はシャドウコントロールです。

ボタン操作ガイド



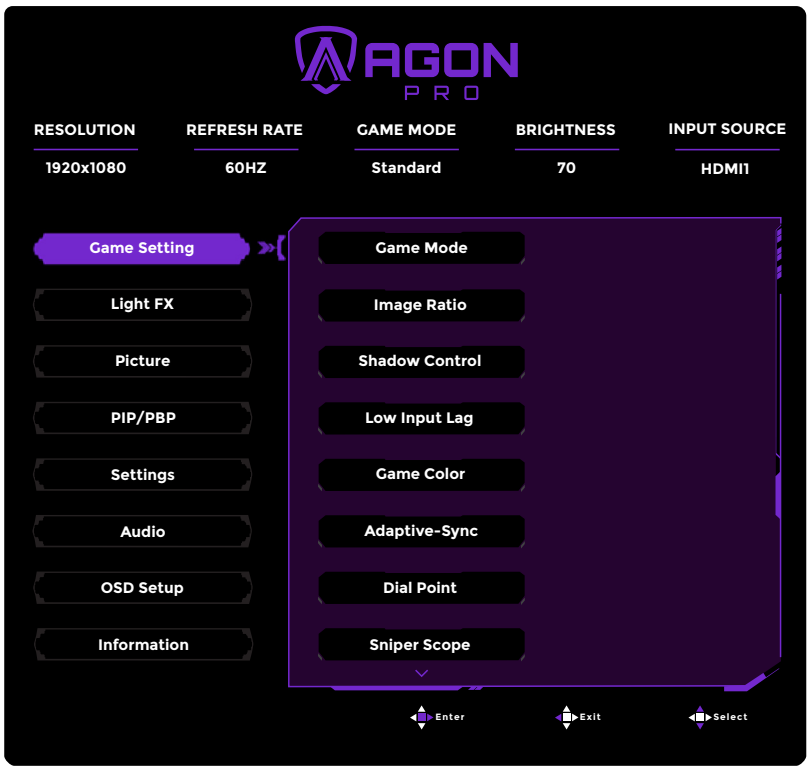
1	選択	OSDメニュー内の紫色のボタン案内に従い、対応するボタンを押して、調整したいメニューを選択するか、調整を行います。
2	決定	OSDメニュー内の紫色のボタン案内に従い、対応するボタンを押して、選択を確定し次のサブメニューに進むか、メニューの調整を確定します。
3	終了	OSDメニュー内の紫色のボタン案内に従い、対応するボタンを押して、前のメニュー階層に戻るか、メニューを完全に終了します。

注記：

5 ウェイナビゲーションボタンの機能は、OSD メニューの階層やオプションによって異なる場合があります。OSD メニュー内の紫色のボタン案内に従って操作してください。

OSD 設定

ゲーム設定



ゲームモード	標準	対応するオンラインゲームおよびモバイルゲームの視認性を向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソン・シューティングゲーム）をプレイするためのモードです。暗いシーンの黒レベルのディテールを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）をプレイするためのモードです。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲームをプレイする際に、最速の応答時間と高い彩度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定がゲーマー 1 として保存されます。
	ゲーマー 2	ユーザーの設定がゲーマー 2 として保存されます。
	ゲーマー 3	ユーザーの設定がゲーマー 3 として保存されます。
画像比	フル (16:9))/ 1:1(16:9)/ フル (正方形)/ 1:1(正方形)/ アスペクト比	画像のアスペクト比を調整します。 フルスクリーン (16:9): 入力画像を画面全体に表示されるようにスケーリングします。アスペクト比 16:9 の画像に適しています。 1:1 (16:9): 入力画像をスケーリングせずにネイティブ解像度で表示します。 フルスクリーン (正方形): プリセット解像度 1280x960。入力画像を画面全体に表示されるようにスケーリングします。 1:1 (正方形): プリセット解像度 1280x960。入力画像をスケーリングせずにネイティブ解像度で表示します。 縦方向フルスクリーン : プリセット解像度 1280x960。幾何学的な歪みを生じさせることなく元のアスペクト比を保持しながら、画面上の画像サイズを最大化します。アスペクト比 4:3 の画像に適しています。

シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 です。エンドユーザーは、より鮮明な映像を得るために 0 から 20 の範囲で値を大きくして調整できます。 映像が暗すぎて細部がはっきり見えない場合は、鮮明な映像を得るために 0 から 20 の範囲で調整してください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファを停止すると、入力遅延を軽減できます。 注記 : 低入力遅延はデフォルトで無効になっており、フィールド周波数が 175 Hz 未満の場合は調整できません。また、フィールド周波数が 175 Hz で Adaptive-Sync 状態の場合は、デフォルトで有効になり、調整できません。
ゲームカラー	0-20	ゲームカラーは、より良い映像を得るために彩度を調整する 0 ～ 20 のレベルを提供します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync/G-SYNC を無効または有効にします。 Adaptive-Sync/G-SYNC 実行時の注意：Adaptive-Sync/G-SYNC 機能が有効な場合、一部のゲーム環境でちらつきが発生することがあります。
ダイヤルポイント	オフ／ダイナミック／オン	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準インジケーターを表示し、ゲーマーがファーストパーソン・シューティングゲーム（FPS）を正確かつ精密なエイミングでプレイできるようにサポートします。
スナイパースコープ	オフ / 2X / 3X / 4X	局所的にズームインし、射撃時に照準を合わせやすくします。
MBR+	0 ~ 20	MBR+（Motion Blur Reduction）は、モーションブラーを低減するための 0 ～ 20 レベルの調整を提供します。 注記：MBR+ 機能は、Smart Sync が無効であり、かつリフレッシュレートが 75 Hz 以上の場合にのみ使用できます。
MBR Sync	オフ / オン	MBR Sync（Motion Blur Remove）を無効または有効にします。注記： 注記：MBR 機能は、Adaptive-Sync Premium がオフであり、かつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整できます。
オーバードライブ	0-20/ ブースト	応答時間を調整します。
QuickSwitch LED	オフ / オン	QuickSwitch LED を無効または有効にします。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択したコーナーに V 周波数を表示します。
HDMI1	ゲーム機 / DVD / PC	接続されているデバイスの種類を選択します。 HDMI1 を使用してゲーム機または DVD プレーヤーを接続する場合は、HDMI1 をゲーム機 /DVD に設定してください。
HDMI2	ゲーム機 / DVD / PC	接続されているデバイスの種類を選択します。 HDMI2 を使用してゲーム機または DVD プレーヤーを接続する場合は、HDMI2 をゲーム機 /DVD に設定してください。
オーバークロック	オン / オフ	オーバークロックを無効または有効にします

注記：

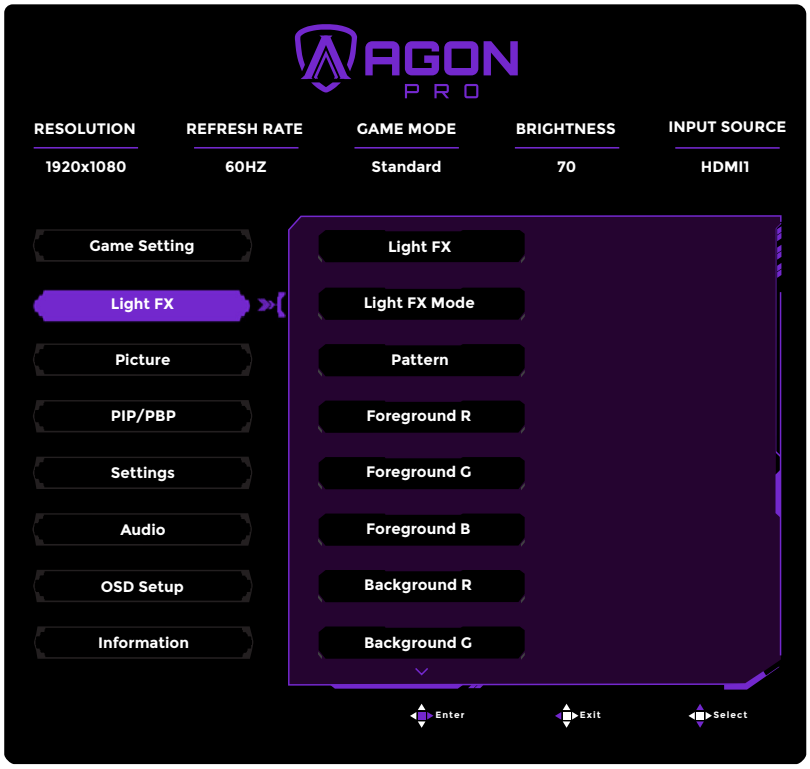
1).「映像」の「HDR モード」がオフ以外に設定されている場合、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」の項目は調整できません。

2).「映像」の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、および「オーバードライブ」内の「MBR+」、「MBR Sync」、「ブースト」は調整または選択できません。

3).「映像」の「HDR」が「HDR Peak」、「HDR Movie」、「HDR Picture」、または「HDR Game」に設定されている場合、「ゲームモード」、「ゲームカラー」、および「オーバードライブ」内の「MBR+」、「MBR Sync」、「ブースト」は調整または選択できません。

4).「映像」の「色空間」が「sRGB」に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、および「オーバードライブ」内の「MBR+」、「MBR Sync」、「ブースト」は調整または選択できません。

Light FX



Light FX	オフ / 弱 / 中 / 強	Light FX の強度を選択します。
Light FX モード	Audio1 / Audio2 / Static / Dark Point Sweep / Gradient Shift / Spread Fill / Drip Fill / Spreading Drip Fill / Breathing / Light Point Sweep / Zoom / Rainbow / Wave / Flashing / Demo	Light FX モードを選択します。
パターン	赤 / 緑 / 青 / レインボー / ユーザー定義	Light FX のパターンを選択します。
前景 R	0-100	パターンを「ユーザー定義」に設定した場合、 Light FX の前景色を調整できます。
前景 G		
前景 B		
背景 R	0-100	パターンを「ユーザー定義」に設定した場合、 Light FX の背景色を調整できます。
背景 G		
背景 B		

注記：
Windows 11 はダイナミックライティング効果に対応しています。USB アップストリームケーブルを使用して表示を Windows 11 搭載 PC に接続する場合は、「設定」→「個人用設定」→「ダイナミックライティング」の順に移動し、「デバイスでダイナミックライティングを使用する」および「フォアグラウンドの互換性のあるアプリに常に照明を制御させる」を有効にしてください。これにより、Windows 11 がゲーミングアンビエントライティング効果を制御できるようになります。この場合、OSD メニューの「ゲーミングアンビエントライティング」オプションはグレーアウトされ、調整できなくなります。

映像



輝度	0-100	バックライトの調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗い領域または明るい領域の画面のディテールを強調し、明るい領域の輝度を調整して、過飽和にならないようにします。
シャープネス	0-100	シャープネスを調整します。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6/sRGB	ガンマを調整します。
LD デモ	オフ / オン	LD デモを無効にするか、選択してください。
エコ調整	標準	標準モード。
	テキスト	テキストモード。
	インターネット	インターネットモード。
	ゲーム	ゲームモード。
	ムービー	ムービーモード。
	スポーツ	スポーツモード。
	リーディング	リーディングモード。
	均一性	均一性モード
色温度	6500K/7300K/9300K/ ユーザー	色温度を調整します。
赤	0-100	デジタルレジスターからの赤のゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスターからの緑のゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターからの青のゲイン。

彩度	R	0-100	R 彩度の調整
	G	0-100	G 彩度の調整
	B	0-100	B 彩度の調整
	C	0-100	C 彩度の調整
	M	0-100	M 彩度の調整
	Y	0-100	Y 彩度の調整
色相	R	0-100	調整 R 色相
	G	0-100	調整 G 色相
	B	0-100	調整 B 色相
	C	0-100	調整 C 色相
	M	0-100	調整 M 色相
	Y	0-100	調整 Y 色相
HDR	オフ		使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注記： HDR が検出されると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR		
	HDR 映像		
	HDR ムービー		
	HDR ゲーム		
HDR モード	オフ		映像の色とコントラストに最適化され、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注記： HDR が検出されない場合、調整用の HDR モードオプションが表示されます。
	HDR 映像		
	HDR ムービー		
	HDR ゲーム		
DCR	オフ / オン		ダイナミックコントラスト比を無効 / 有効にします
色空間	パネルネイティブ		ネイティブの色域を表示します。
	sRGB		sRGB 色空間。
ローブルーライトモード	オフ		色温度を制御することにより、青色光の波長を低減します。
	マルチメディア		
	インターネット		
	オフィス		
	リーディング		

注記：

1). 「HDR モード」がオフ以外の状態に設定されている場合、以下の項目は調整できなくなります：「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「彩度」、「色相」、「色空間」、および「ローブルーライトモード」。

2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「映像」メニュー内の「HDR」および「シャープネス」以外の項目は調整できなくなります。
「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」、または「HDR Gaming」に設定されている場合、以下の項目は調整で

きなくなります：「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「彩度」、「色相」、「DCR」、「色空間」、および「ローブルーライトモード」。

3). 「色空間」が「sRGB」に設定されている場合、以下の項目は調整できなくなります：「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「彩度」、「色相」、「HDR モード」、および「ローブルーライトモード」。

4). 「エコ調整」が「リーディング」または「均一性補正」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「色温度」、「彩度」、「色相」、「DCR」、「色空間」、および「ローブルーライトモード」の項目は調整できません。

5). 「ゲーム設定」の「ゲーミングモード」が「標準」以外のモードに設定されている場合、「エコ調整」、「彩度」、「色相」、「HDR モード」、および「色空間」の項目は調整できません。

PIP/PBP



PIP/PBP モード	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP を無効または有効にします。
メインソース		メイン画面のソースを選択します。
サブソース		サブ画面のソースを選択します。
オーディオ	メインソース	オーディオ設定を選択します。
	サブソース	
サイズ	小 / 中 / 大	画面サイズを選択します。
位置	右上	画面の位置を設定します。
	右下	
	左下	
	左上	
入れ替え	オン：入れ替え	画面のソースを入れ替えます。
	オフ：動作なし	

注記：

1). 「映像」の「HDR」がオフ以外の状態に設定されている場合、「PIP/PBP」のすべての項目は調整できません。

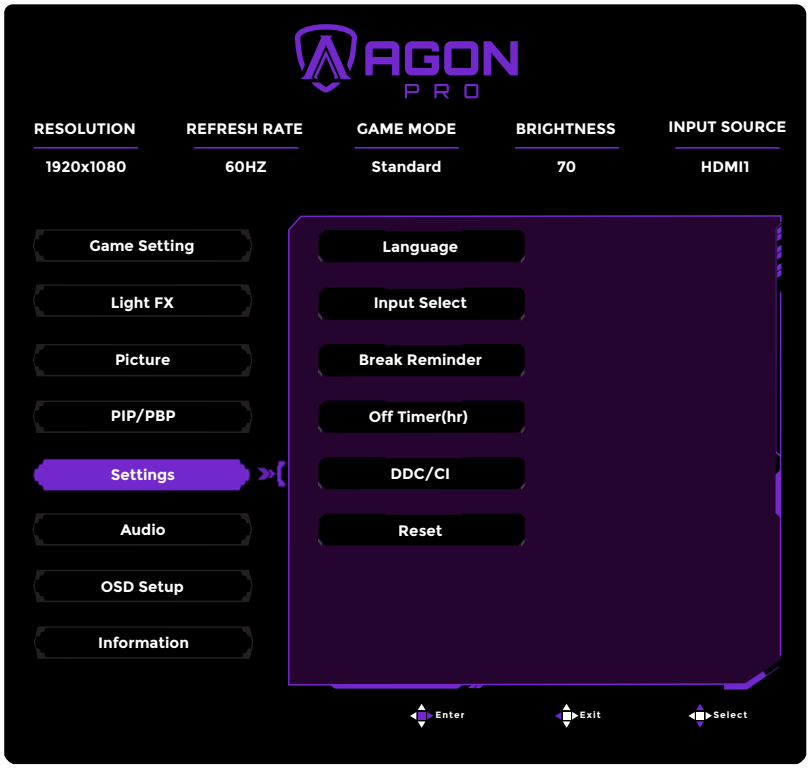
2). PBP/PIP が有効な場合、メイン画面 / サブ画面の入力ソースの互換性を次の表に示します。

PBP/PIP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DisplayPort
サブソース	HDMI1	V	V	V
	HDMI2	V	V	V
	DisplayPort	V	V	V

3). PIP が有効な場合、HDMI/DisplayPort 信号ソースのプリセット解像度は 1920x1080@60Hz であり、最大解像度 1920x1080@120Hz に対応しています。

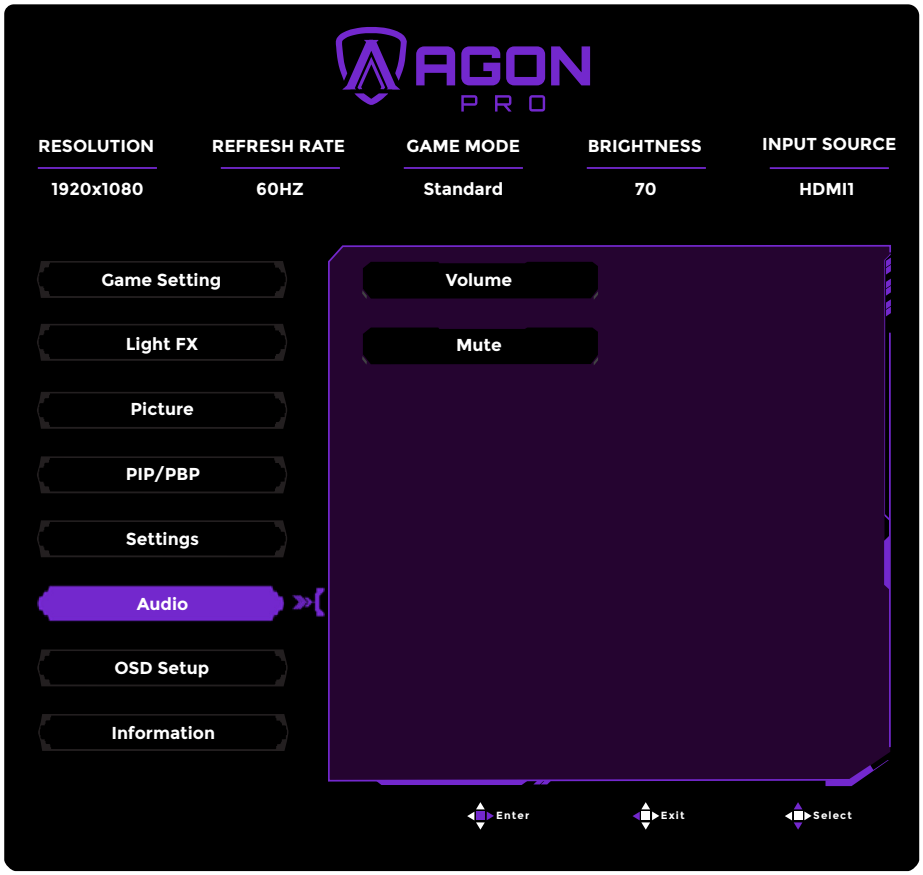
4). PBP が有効な場合、HDMI/DisplayPort 信号ソースのプリセット解像度は 960x1080@60Hz であり、最大解像度 960x1080@120Hz に対応しています。

設定



言語		OSD 言語を選択します。
入力選択	自動 / HDMI1/HDMI2/ DisplayPort	入力信号源を選択します。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが 1 時間以上連続して作業した場合に、休憩を促すリマインダーを表示します。
オフタイマー（時間）	0-24	DC 電源オフまでの時間（時間）を選択します。
DDC/CI	無効 / 有効	DDC/CI サポートをオン / オフにします。
リセット	無効 / 有効	メニューを初期設定に戻します。

オーディオ



音量	0-100	内蔵スピーカーまたはヘッドホンの音量を調整します。
ミュート	オフ / オン	音声をミュートにします。

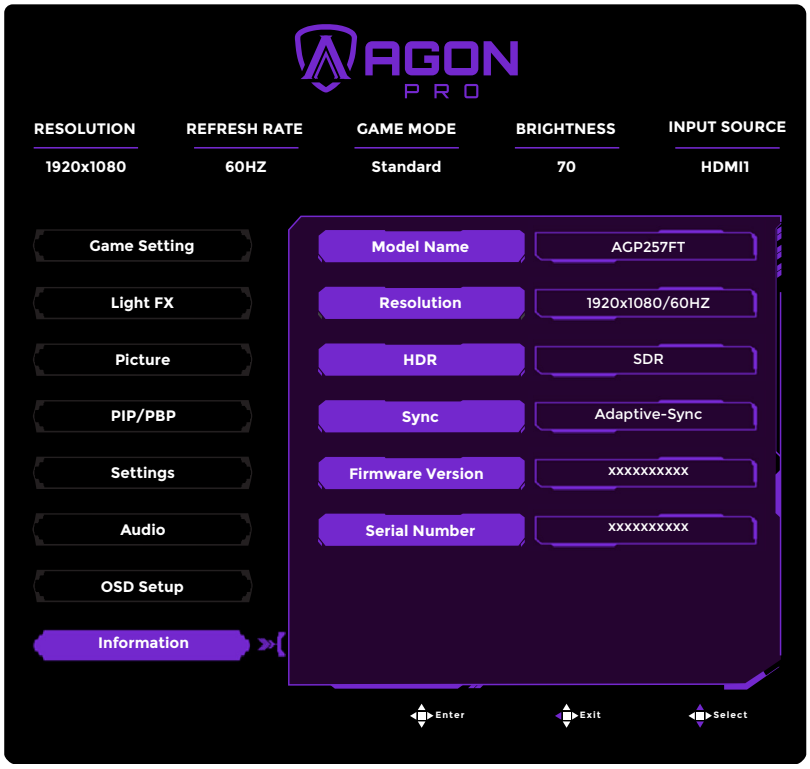
OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
タイムアウト (秒)	5-120	OSD のタイムアウト (秒) を調整します。
クイックメニュー 1	ゲームモード / シャドウコントロール / ゲームカラー / MBR+/ MBR Sync/ オーバードライブ / 輝度 / コントラスト / シャープネス / 音量	クイックメニュー 1、2、3、4 の機能を設定します。
クイックメニュー 2		
クイックメニュー 3		
クイックメニュー 4		

ユーザー 1	ゲームモード / シャドウコントロール / 低入力遅延 / Adaptive-Sync/ ダイヤルポイント / スナイパースコープ / オーバークロック / 入力選択 / 音量 / 画面比率 / Light FX/ ゲームカラー オーバードライブ ダークブースト シャープネス 色温度 色空間 QuickSwitch LED	ユーザーカスタマイズキー 1 および 2 の機能を設定します。
ユーザー 2		
ファームウェアアップグレード	はい / いいえ	ファームウェアアップグレードを有効 / 無効にします。

情報


AGON PRO
RESOLUTION
1920x1080
REFRESH RATE
60HZ
GAME MODE
Standard
BRIGHTNESS
70
INPUT SOURCE
HDMI1
Game Setting
Light FX
Picture
PIP/PBP
Settings
Audio
OSD Setup
Information
Model Name
AGP257FT
Resolution
1920x1080/60HZ
HDR
SDR
Sync
Adaptive-Sync
Firmware Version
xxxxxxxxxx
Serial Number
xxxxxxxxxx
Enter
Exit
Select

LED インジケーター

状態	LED の色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードが接地型電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に表示がない	• 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源を確認してください。 • ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ （HDMI ケーブルで接続した場合） HDMI ケーブルの接続を確認してください。 （DisplayPort ケーブルで接続した場合） DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力はすべてのモデルで利用できるとは限りません。 • 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 （「最適な解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 • 画面に「Input Not Supported」と表示されていますか？ ビデオカードからの信号が、モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を超えている場合に、このメッセージが表示されます。 モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数に調整してください。 • AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
映像がぼやける、または残像・影の問題が発生する	コントラストおよび輝度を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して、自動調整を実行してください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、背面のビデオカードの出力コネクターに直接接続することをお勧めします。
映像の跳ね上がり、ちらつき、または波模様が表示される	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、可能な限りモニターから遠ざけてください。 ご使用の解像度において、モニターが対応している最大のリフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードから復帰しない	コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードは、スロットにしっかりと装着されている必要があります。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押しながら CAPS LOCK LED を確認し、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押すと、LED が点灯または消灯するはずです。
原色（赤、緑、または青）のいずれか 1 色が欠落している	モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが破損していないことを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面の映像が中央に表示されていない、またはサイズが適切ではない	H-Position および V-Position を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
映像に色の不具合がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面上に水平方向または垂直方向の乱れがある	Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用して、CLOCK および FOCUS を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して、自動調整を実行してください。
規制およびサービス	CD マニュアル内の「Regulation & Service Information」、または www.aoc.com（お住まいの国で購入したモデルを検索し、サポートページで「Regulation & Service Information」を確認するため）を参照してください。

仕様

一般仕様

パネル	型名	AGP257FT	
	駆動方式	TFT カラー液晶	
	表示画面サイズ	対角 62.2 cm	
	画素ピッチ	0.28098mm(H) x 0.28098mm(V)	
	表示色	1670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30k ～ 510kHz	
	水平走査サイズ（最大）	539.4816mm	
	垂直走査範囲	48~1050Hz	
	垂直走査サイズ（最大）	303.4584mm	
	最適なプリセット解像度	1920x1080@60Hz	
	最大解像度	1920x1080@1050Hz[1]	
	プラグ＆プレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準設定 [2]	29W
		最大（輝度 = 100、コントラスト = 100）	≤80W
		スタンバイモード	≤ 0.5 W
物理的特性	コネクタタイプ	HDMIx2/DisplayPort/USBx3/USB UP/ クイックスイッチポート / イヤホン	
	信号ケーブルタイプ	着脱式	
環境条件	温度	動作時	0° C ～ 40° C
		非動作時	-25° C ～ 55° C
	湿度	動作時	10% ～ 85%（結露しないこと）
		非動作時	5% ～ 93%（結露しないこと）
	高度	動作時	0m ～ 5000m（0ft ～ 16404ft）
		非動作時	0m ～ 12192m（0ft ～ 40000ft）

注記：

[1]：オーバークロックは、解像度が 1920x1080@1050Hz のときに実行されます。オーバークロック中に表示エラーが発生した場合は、リフレッシュレートを 1000Hz に調整してください。

[2]：標準消費電力は、高性能モードで測定されます。（メーカー定義による）

プリセット表示モード

PC解像度

画像比 / インターフェース / 状態 / 解像度	フル（16:9） 1:1 (16:9)		フル（正方形） 1:1（正方形） アスペクト比	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1	HDMI2.1	DisplayPort2.1
640x480/60Hz	√	√	√	√
640x480/67Hz	√	√	√	√
640x480/72Hz	√	√	√	√
640x480/75Hz	√	√	√	√
640x480/100Hz	√	√	√	√
640x480/120Hz	√	√	√	√
720x400/70Hz	√	√	√	√
800x600/56Hz	√	√	√	√
800x600/60Hz	√	√	√	√
800x600/72Hz	√	√	√	√
800x600/75Hz	√	√	√	√
800x600/100Hz	√	√	√	√
800x600/120Hz	√	√	√	√
832x624/75Hz	√	√	√	√
1024x768/60Hz	√	√	√	√
1024x768/70Hz	√	√	√	√
1024x768/75Hz	√	√	√	√
1024x768/100Hz	√	√	√	√
1024x768/1000Hz			√	√
1024x768/1050Hz（オーバークロック）			√	√
1280x960/60Hz			√	√
1280x960/1000Hz			√	√
1280x960/1050Hz（オーバークロック）			√	√
1280x1024/75Hz	√	√	√	√
1280x1024/1000Hz			√	√
1280x1024/1050Hz（オーバークロック）			√	√
1440x1080/1000Hz			√	√
1440x1080/1050Hz（オーバークロック）			√	√
1728x1080/1000Hz			√	√
1728x1080/1050Hz（オーバークロック）			√	√
1920x1080/60Hz	√	√		
1920x1080/120Hz	√	√		
1920x1080/144Hz	√	√		
1920x1080/240Hz	√	√		

画像比 / インターフェース / 状態 / 解像度	フル（16:9）1:1 (16:9)		フル（正方形）1:1（正方形）アスペクト比	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1	HDMI2.1	DisplayPort2.1
1920x1080/360Hz	√	√		
1920x1080/480Hz	√	√		
1920x1080/540Hz	√	√		
1920x1080/600Hz	√	√		
1920x1080/1000Hz	√	√		
1920x1080/1050Hz（オーバークロック）	√	√		

画面解像度

画像比 / インターフェース / 状態 / 解像度	フル（16:9）1:1 (16:9)		フル（正方形）1:1（正方形）アスペクト比	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1	HDMI2.1	DisplayPort2.1
640x480p, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
720x480p, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
1920x1080i, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
1920x1080i, 50Hz	√	√	√	√
1280x720p, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
1280x720p, 50Hz	√	√	√	√
1920x1080p, 50Hz	√	√	√	√
720x576p, 50Hz	√	√	√	√
720x480p, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
720x576p, 50Hz	√	√	√	√
1920x1080p, 59.94Hz/60Hz	√	√	√	√
1920x1080p, 119.88Hz/120Hz	√	√	√	√
3840x2160p, 50Hz	√		√	
3840x2160p, 59.94Hz/60Hz	√		√	
3840x2160p, 119.88Hz/120Hz	√		√	

注記 :

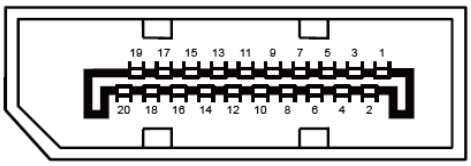
1. 理想的な画質を得るには、上表を参照して入力信号源の解像度を設定してください。推奨解像度は信号出力機器によって異なります。コンソールゲームの場合は「画面解像度」を、PC ゲームの場合は「PC 解像度」を参照してください。
2. DisplayPort 2.1 インターフェースは最大 80 Gbps の帯域幅を持つ UHBR20 に対応しており、HDMI 2.1 インターフェースは最大 48 Gbps の帯域幅を持つ FRL6 に対応しています。
3. モニターの「アスペクト比」設定を変更するには、OSD メニュー -> 「ゲーム設定」 -> 「アスペクト比」の調整へ進んでください。
4. 上記の解像度が正しく動作するように、まずお使いのグラフィックスカードの互換性をご確認ください。グラフィックスカードのメーカーによって方針が異なるため、一部のオプションが非表示になる場合があります。実際の対応状況はグラフィックスカードによって異なります。
5. VESA 規格によれば、オペレーティングシステムやグラフィックスカードの違いにより、リフレッシュレート（フレームレート）の算出時にわずかな誤差（+/-1Hz）が生じる場合があります。実際のリフレッシュレート（フレームレート）を基準としてください。

ピン割り当て



19 ピンカラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グランド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み（デバイス上は N.C.）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

Plug & Play DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知でき、使用される DDC のレベルに応じて、表示能力に関する追加情報を通信することができます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。